

山武農業事務所

普及だより

山武農業事務所

山武の



山武農林業振興普及協議会

〒283-0006 東金市東新宿1-11

☎ 0475-54-0226 FAX 52-7914

ホームページ <https://www.pref.chiba.lg.jp/ap-sanbu/index.html>

スマート農業が取り組まれています

～最先端技術の活用事例～



②自動給排水装置



①農業用ドローン

水稲栽培の現場では「毎日の水管理が自動化できたら」「防除の暑い時期に散布機背負うのは大変だな」という声が聞かれます。担い手が減少する中で、作業をサポートし、作業の効率化・省力化を図る機器・農業機械が登場してきており、それらを活用した農業はスマート農業と呼ばれています。

山武地域でも、スマート農業の取組は盛んで、今回は3



③GPS直進アシスト機能付田植機

つの取組事例を紹介します。

①農業用ドローン

殺虫剤等の農薬散布や、上空からほ場の様子を撮影し生育状況を把握するために活用されています。価格帯や性能が様々なので各社比較が必要ですが、共通点は小回りが利くため、適期作業に有効です。

②自動給排水装置

設定した水位を自動で保つ装置です。スマートフォン等で水位の確認ができ、労力の軽減につながります。田廻りの時間が9割ほど削減でき、試験的に導入した農家は今後設置数を増やす計画を立てています。

③GPS直進アシスト機能付田植機

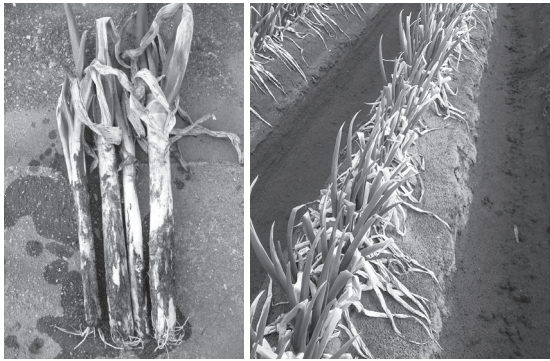
GPS制御により、一部ハンドルを離しての田植えが可能となる上、畦畔に対して平行に植え付けることが可能です。導入により疲労が軽減したとの意見が聞かれています。

ネギの黒腐菌核病対策について

「黒腐菌核病」は、カビによるネギの土壌病害です。発病適温が15℃で、2月下旬～3月に発病し、4月後半に終息するため、特に年明けの秋冬どりや春どりの作型で、壊滅的な被害をもたらすことがあります。

黒腐菌核病が発病すると、下葉が黄化し生育不良となり、やがて枯死します。地際部の感染部位には黒色のかさぶた状の菌核を形成します。形成された菌核は、長期間土壌中に残存する上、土とともに人、機械に付着したり、水の流れて他のほ場に移動する可能性があります。

また、ネギ属の連作やほ場の排水不良、土壌の酸性化により発生しやすくなるため、以下のような対策が必要となります。



黒腐菌核病発病ほ場 (右)
黒腐菌核病に罹病したネギ (左)

【黒腐菌核病の対策】

- 登録薬剤の株元散布や株元かん注を、気温が20℃以下に低下する10月頃から行う
- 土壌消毒を実施する
- 土壌pHを矯正し中性～弱アルカリ性にする
- 発病ほ場からの水の流入を防止する
- 発生ほ場は最後に作業を行い、農業機械の洗浄を徹底する
- 緑肥などを作付けし、連作を避ける

表1 畜種毎の生産環境温度(摂氏温度)

畜種	適温域
泌乳牛	5～20℃
育成牛	10～25℃
肉牛	5～20℃
子豚	20～30℃
肥育豚	10～25℃
繁殖豚	10～25℃
産卵鶏	20～30℃
ブロイラー	10～25℃

資料：新畜産ハンドブックより抜粋

家畜の暑熱対策

家畜生産と温度との関係は、

表1のとおり畜種によって生産環境温度が異なります。生産環境温度を超える高温環境下では、成長、繁殖、泌乳などに関係するホルモンや酵素活性に影響を与え、生体防御が低下し生産性が下がります。生産性を維持するためにも、家畜の飼育環境を整えましょう。

(1) 屋根や壁からの日射吸収率を小さくするため、遮熱塗料の塗布や断熱材などを利用し、畜舎内温度上昇を抑えます。

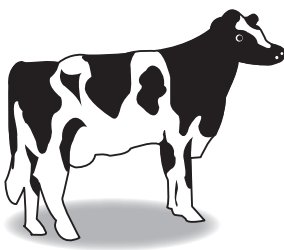
(2) 窓は開放し、可能な限り畜舎内の空気を排除できるように、送風ファンなどで強制換気を行います。

(3) 送風ファンに、細霧気化冷却装置を併せて設置すると、より効果が上がります。

(4) 太陽の反射熱、輻射熱を回避するため、寒冷紗や日陰樹の植栽により日陰面積を拡大し、畜舎周辺の温度を下げます。

(5) 通路は、整理、整頓に心がけ、通風を妨げないようにします。

年々夏季の気温が上昇し、家畜にとって厳しい環境となっています。家畜を守るためにできることから取り組んでください。



収穫期から冬の ジャンボタニシ対策

今年は、ジャンボタニシ（スクミリンゴガイ）多発生の注意報が発令されました。被害の拡大を防ぐために効果的な対策を紹介します。

▼卵塊の払い落とし（通年）

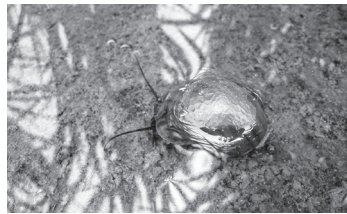
ピンク色の卵塊は、産卵後早いうちに水中に払い落とすとふ化できませんので、用排水路の清掃等と合わせて地区全体で実施すると防除効果が高まります。

▼水温が高いうちに石灰窒素散布
水温が15℃以上の時に湛水状態（水深3〜4cm）にして1〜4日間おきます。土中の貝が活動を始めたなら、石灰窒素を10アル当たり20〜30kg散布します。その後、3〜4日間おいて自然落水させます。石灰窒素は

魚介類に影響するので、河川などに流出、飛散しないようにします。昨年、管内の水田（砂壤土）で、石灰窒素の散布試験を行ったところ、散布後にジャンボタニシの生存数が減りました。また、石灰窒素を散布した相当量の窒素分は3月頃までにほとんどなくなつたことから、翌年の水稲への影響は少ないと予想されます。ただし、肥沃な水田で、翌年コシヒカリを栽培する場合は施肥設計に注意して使用しましょう。

▼厳寒期の耕うんで貝を破碎

厳寒期に田を乾かし耕起することで、貝を破碎し、越冬中の貝を寒気にさらします。耕うんは走行速度を遅く、回転数を早くすると効果が高まります。水路の泥上げも効果的です。



ジャンボタニシ

引き続き飼料用米の 取組みをお願いします

お米の消費量は、全国的に減少傾向にありますが、飼料用米等への取組により米価は維持されています。今後も米価安定のため、米の需給バランスに基づいた生産が重要です。

そのため、引き続き、各市町農業再生協議会からの「生産目安」に基づき、お米の生産に取り組むことが求められています。現在、農業事務所では、水稲農家の経営安定を図るため、国・県・市町の交付金を有利に活用できる飼料用米の多収品種を推進していますので、皆様の御協力をお願いします。



専用品種『夢あおば』

安全な農作業を 心がけましょう

平成29年、農作業中の事故により全国でおよそ300人が亡くなりました（農水省調べ）。死者の割合は年々増加傾向にあり、農業は「危険な産業の一つ」といわれています。事故防止のために、まずは作業者全員で日頃の作業を見直し、作業の中に潜む危険性を共有しましょう。

農作業死亡事故の主な原因 （平成29年 農水省調べ）

乗用型トラクター	92件
歩行型トラクター	28件
農用運搬車	26件
刈払い機	12件
コンバイン	11件

これから水稲の稲刈り作業が始まります。慣れている作業においても、保護具の着用と機械の安全点検、定期的な整備を心がけましょう。事故要因を未然に排除することが重要です。

地域で活躍する 山武の新規就農者

今回は山武市で新規就農し、観光苺園（農園名・和苺苑^{なごみいちごえん}）を経営している浦野和洋さんを紹介します。

浦野さんは、カナダへ語学留学した経験を活かし、資格学校での英文会計講師や、日本公認会計士協会で広報に携わっていました。

「独立開業」、「何か自分で社会貢献ができる仕事がしたい」と考えていたところに、青年等就農給付金の給付年齢制限が40歳から45歳に引き上げられたことを知り、42歳で脱サラ、独立就農。2015年に観光苺園をオープンさせました。

農園では、「かおり野」や「紅ほっぺ」など8種類もの苺を栽培し、多くの品種の食べ比べが楽しめます。中には千葉県育成

品種の「チーバベリー」や、希少性の高い「真紅の美鈴」も栽培しています。

「苺狩りがしやすい環境づくり」をモットーに、高設ベンチや、子供や車いすでも安全に入れる幅広い通路、清潔で広々とした水洗洋式トイレなどを整備しています。

今後は、苺のおいしさの追求やサービス向上など、お客様に喜んで頂けるようなアイデアを積極的に取り入れていきたいそうです。

顧客満足度の高い観光苺園を目指し工夫を重ねる浦野さんと苺苑の今後の飛躍が期待されます。



浦野和洋さん

農地の保全にお困りの方、御相談下さい

〔農地を貸したい方〕

- ・高齢で農作業ができなくなり、後継者もいない・相続した農地の管理に困っている・今後は、水田（畑）をやめて畑（水田）に専念したい。

〔農地を借りたい方〕

- ・経営規模を拡大したい・新規就農・参入したい・分散した農地を一所所にまとめ、効率的な農業をしたい。

これらの方は、公益社団法人千葉県園芸協会（千葉県農地中間管理機構）又は市町等に御相談ください。

農地を機構に貸し付けた場合、一定の要件を満たせば集積協力が支払われます。

（公社）千葉県園芸協会

TEL 070（3139）8341

TEL 080（4356）4972

千葉県立農業大学校 令和2年度 入学生の募集

千葉県立農業大学校では、農業の発展に寄与する優れた担い手や指導者の育成を目指して、入学生の募集を行います。

願書受付

（推薦入学）

令和元年9月27日（金）

～10月11日（金）

（一般入学）

A日程…令和元年12月9日（月）

～12月20日（金）

B日程…令和2年1月27日（月）

～2月7日（金）

試験期日

（推薦入学）

令和元年10月29日（火）

（一般入学）

A日程…令和2年1月9日（木）

B日程…令和2年2月20日（木）

申込・問い合わせ先

千葉県立農業大学校

TEL 0475（52）5121